

別府湾を一望できる田ノ浦でビワ栽培を体験してみませんか



- **期 間** :平成26年3月(袋かけ)～6月(収穫)
- **場 所** :大分市田ノ浦地区
- **内 容** :ビワの袋かけ作業と収穫作業の体験
※収穫した果実はすべてお持ち帰りいただけます。
- **料 金** :樹1本ごとの貸し出しとなります。
貸し出し料金は、樹の大きさに応じて5千円～1万5千円です。
- **貸出本数** :約50本
- **応募方法** :はがきに郵便番号、住所、氏名、電話番号、希望本数を記入の上、お申し込みください。
※本数に限りがありますので、応募多数時は抽選とさせていただきます。
抽選結果および当選者への説明会開催のご案内を平成26年1月末までに郵送します。
- **募集期間** :平成25年12月1日(日)～12月31日(火) 必着
- **宛 先** :〒870-0802 大分市田ノ浦5組 阿部 真澄
- **問 合 せ** :ビワ栽培の体験農業 代表 阿部 真澄 電話:090-4483-0689

【「ビワ栽培体験」のおおまかな日程】

3月			4月			5月			6月			7月		
上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下
	袋かけ説明会		袋かけ作業					収穫説明会	収穫作業					

【申し込みから収穫までの流れ】

- ①市報12月1日号に栽培体験参加者募集の記事が掲載されますので、ハガキに必要事項を記入し応募していただきます。1月中下旬に当選者に通知します。
- ②2月中旬の日曜日に体験内容の説明会を開催します。このとき、管理するビワの樹を決めます。
※世話役(生産者)の軽自動車に分乗して3つの園地を巡り、各自希望の樹を選びます。
※標高がやや高く、寒いので防寒対策が必要です。
※1つの樹に希望者が多い場合は抽選になります。



- ③3月下旬に「摘果」と「袋かけ」の説明会を開催します。



ビワは放っておくと小さくて美味しくない果実が無数に成ります。このため、摘果作業が必要になります。適切な果実数(一房あたり3果)に調節し、果実を守るため袋をかけます。
都合のよいときに、各自で摘果・袋かけの作業を行います。

※説明会のときに体験料金を徴収し、袋かけの袋を渡します。

- ④6月第1日曜日、試食会をかねた収穫説明会を開催します。



都合のつくときに数回に分け、各自で収穫します。
天候の具合でちょうど良いときに作業できなかったり、収穫が遅れて熟れすぎてしまったなど、思うようにいかない場合もあります。



収穫期まで順調に生育すれば、たくさんのお実がとれます。

←天候に恵まれば1万3千円の樹で収穫できるビワの量はこの写真の約3倍にもなります。

【補足事項】



栽培体験の園地は3箇所に分かれています。第1園地はJR日豊線沿い、第2園地と第3園地は高崎山の裏側になります。第3園地のほうが標高が少し高いです。

(※写真は第2園地)

園内は定期的に草刈りをしていますので、子どもでも無理なく入れます。



体験実施期間には簡易トイレと手洗い場が設置されます。

各園地とも駐車スペースはあります。

道が狭いところがあるので注意が必要です。



きちんと摘果して袋をかけると、きれいな美味しいビワになります。右は摘果をしなかった同時期のビワの樹です。